令和 3 年度

秩父市下水道事業会計補正予算（第 2 回）

議案第25号

令和3年度秩父市下水道事業会計補正予算（第2回）

第1条 令和3年度秩父市下水道事業会計の補正予算（第2回）は、次に定めるところによる。

第2条 令和3年度秩父市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた（3）主要な建設改良事業 管路建設事業「24,500千円」を「6,275千円」に、管路改築事業「54,000千円」を「46,528千円」に改める。

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 公共下水道事業収益	1,121,407千円	△1,446千円	1,119,961千円
第2項 営業外収益	536,130千円	△1,446千円	534,684千円
支 出			
第1款 公共下水道事業費用	1,045,148千円	11,260千円	1,056,408千円
第1項 営業費用	973,144千円	5,210千円	978,354千円
第2項 営業外費用	71,404千円	6,050千円	77,454千円

第4条 予算第4条本文括弧書中「不足する額 326,792千円」を「不足する額 311,150千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 12,487千円、当年度分損益勘定留保資金 238,577千円、減債積立金 75,728千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 10,378千円、当年度分損益勘定留保資金 241,732千円、減債積立金 59,040千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 資本的収入	169,980千円	△10,122千円	159,858千円
第1項 企業債	146,900千円	△22,500千円	124,400千円
第3項 負担金	9,000千円	12,378千円	21,378千円
支 出			
第1款 資本的支出	496,772千円	△25,764千円	471,008千円
第1項 建設改良費	92,855千円	△25,697千円	67,158千円

第2項 企業債償還金 403,817千円 △67千円 403,750千円
第5条 予算第5条に定めた起債の限度額「76,900千円」を「54,400千円」に改める。

令和4年2月22日提出

秩父市長 北堀 篤

令和3年度 秩父市下水道事業会計

収益の収入及び支出

(収 入)

款	項	目
1 公共下水道事業収益	2 営業外収益	
		3 消費税及び地方消費税 還付金
		4 長期前受金戻入
		収益の収入合計

(支 出)

款	項	目
1 公共下水道事業費用	1 営業費用	
		7 総係費
		8 減価償却費
	2 営業外費用	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費
		2 消費税及び地方消費税
収益の支出合計		

補正予算（第2回）実施計画

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
1,121,407	△ 1,446	1,119,961	
536,130	△ 1,446	534,684	
1,769	△ 1,769	0	
211,818	323	212,141	
1,121,407	△ 1,446	1,119,961	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
1,045,148	11,260	1,056,408	
973,144	5,210	978,354	
42,924	1,732	44,656	
441,897	3,478	445,375	
71,404	6,050	77,454	
71,404	50	71,454	
0	6,000	6,000	
1,045,148	11,260	1,056,408	

資本的収入及び支出

(収 入)

款	項	目
1 資本的収入	1 企業債	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債
		3 負担金
	3 負担金	1 受益者負担金
		資 本 的 収 入 合 計

(支 出)

款	項	目
1 資本的支出	1 建設改良費	2 管路建設費
		3 管路改築費
		2 企業債償還金
	2 企業債償還金	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債償還金
		資 本 的 支 出 合 計

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
169,980	△ 10,122	159,858	
146,900	△ 22,500	124,400	
76,900	△ 22,500	54,400	
9,000	12,378	21,378	
9,000	12,378	21,378	
169,980	△ 10,122	159,858	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
496,772	△ 25,764	471,008	
92,855	△ 25,697	67,158	
24,500	△ 18,225	6,275	
54,000	△ 7,472	46,528	
403,817	△ 67	403,750	
403,817	△ 67	403,750	建設改良費等の財源に 充てるための企業債 償還金 △67
496,772	△ 25,764	471,008	

令和3年度 秩父市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	58,487
	有形固定資産の減価償却費	445,375
	有形固定資産の除却費	8,498
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	359
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	153
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	29
	長期前受金戻入額	△ 212,141
	資本費繰入収益	△ 3,913
	支払利息及び企業債取扱諸費	71,454
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 12,079
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 2,000
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 8,511
	小計	345,711
	利息の支払額	△ 71,454
	業務活動によるキャッシュ・フロー	274,257
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	国庫補助金等による収入	21,378
	一般会計補助金による収入	17,993
	固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 62,692
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,321
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	124,400
	建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 403,750
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 279,350
	資金増加額 (又は減少額)	△ 28,414
	資金期首残高	336,323
	資金期末残高	307,909

余 白

令和3年度 秩父市下水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(令和4年3月31日)

(単位： 円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		428,081,138	
ロ 建物	1,270,390,034		
建物減価償却累計額	<u>△ 872,375,043</u>	398,014,991	
ハ 構築物	16,299,702,617		
構築物減価償却累計額	<u>△ 8,049,818,611</u>	8,249,884,006	
ニ 機械及び装置	5,078,100,516		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 3,385,023,248</u>	1,693,077,268	
ホ 車両運搬具	14,550,726		
車両運搬具減価償却累計額	<u>△ 13,416,533</u>	1,134,193	
ヘ 工具、器具及び備品	12,467,789		
工具、器具及び備品減価償却累計額	<u>△ 11,781,044</u>	686,745	
ト 建設仮勘定		<u>0</u>	
有形固定資産合計			10,770,878,341
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>1,820,000</u>	
無形固定資産合計			<u>1,820,000</u>
固定資産合計			10,772,698,341

2 流 動 資 産

(1) 現金預金		307,909,041	
(2) 未収金	68,128,278		
貸倒引当金	<u>△ 709,615</u>	67,418,663	
(3) 貯蔵品		<u>5,460,050</u>	
流動資産合計			<u>380,787,754</u>
資 産 合 計			<u>11,153,486,095</u>

(単位：円)

負債の部

3 固定負債		
(1) 企業債	<u>3,843,467,025</u>	
固定負債合計		3,843,467,025
4 流動負債		
(1) 企業債	408,863,407	
(2) 未払金	38,843,413	
(3) 引当金	<u>9,481,000</u>	
流動負債合計		457,187,820
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	10,811,897,458	
(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△ 5,907,478,716</u>	
繰延収益合計		<u>4,904,418,742</u>
負債合計		<u><u>9,205,073,587</u></u>

資本の部

6 資本金		1,377,307,409
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ 国庫補助金	201,835,183	
ロ 他会計補助金	1,820,000	
ハ 受贈財産評価額	<u>17,197,586</u>	
資本剰余金合計		220,852,769
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	232,724,988	
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>117,527,342</u>	
利益剰余金合計		<u>350,252,330</u>
剰余金合計		<u>571,105,099</u>
資本合計		<u>1,948,412,508</u>
負債資本合計		<u><u>11,153,486,095</u></u>

令和3年度 注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く）

（1）たな卸資産の評価基準及び評価方法

イ 貯蔵品 先入先出法に基づく原価法

2 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産

イ 減価償却の方法	定額法
ロ 主な耐用年数	
建物	15年 ～ 50年
構築物	10年 ～ 50年
機械及び装置	6年 ～ 20年
車両運搬具	4年 ～ 5年
工具、器具及び備品	4年 ～ 5年

（2）無形固定資産

イ 減価償却の方法	定額法
ロ 主な耐用年数	
電話加入権	

3 引当金の計上方法

（1）退職給付引当金

職員の退職手当に関する負担金は、埼玉県市町村総合事務組合負担金条例（平成18年組合条例第21号）第3条に規定する一般負担金を除き、すべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

（2）賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

（3）法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

（4）貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込み額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

（1）消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 2, 5 5 2, 4 7 2 千円である。

2 賞与引当金、法定福利費引当金の取崩し

令和3年6月において、期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれらに係る法定福利費を支出することとなるため、賞与引当金 7, 8 0 4 千円、法定福利費引当金 1, 4 9 5 千円を取り崩す。

III その他の注記

1 地方公営企業法適用時における固定資産帳簿価額等

資産の老朽化度合いを把握するため、資産取得時の取得価額を貸借対照表に計上するとともに、資産取得時から減価償却が行われてきたものとして算定した減価償却累計額を計上している。また、繰延収益についても同様に計上している。

2 臨時財政特例債償還費に対する繰入金の収益化方法

臨時財政特例債の元金償還金に対する一般会計繰入金は、地方公営企業法施行規則第21条第3項ただし書に基づき、繰り入れた年度に全額を収益（資本費繰入収益）として計上している。